

「東日本大震災その後」

東日本大震災から4ヶ月近く経ちました。

私がお伺いしている福島県のゴルフ場では、ライフラインの復旧やコースの修復とともにオープンされた所もありますが、原発の影響もあり未だオープンの見通しも立てられないゴルフ場もあるようです。

今回の災害に対しては日本だけでなく、世界中から支援や励ましの手が差し伸べられていますが、一方でこんな残念な話を聞きました。

「県外のガソリンスタンドに入ったら、洗車してから来てくれと言われた人がいる」

「車のサイドミラーを割られたり、傷を付けられた人もいる」

「だから俺たち福島県民は、今福島の外になんか行けないんだよ」

「・・・・・・・・」

ゴールデンウイーク前の4月末頃、ある福島県のゴルフ場のキーパーからでした。

大きな天災と、原発からの見えない不安、そして・・・。

それでもこちらのキーパーは、そして被災された方々は少しでも早く以前の生活を取り戻そうとされています。

「それで地元の方は、ゴルフがしたいから早くオープンしてくれって言ってるんだよ」

「だからグリーンは今でも毎日刈り込みしてるんだよ」

悲しいこと、辛いことばかりで楽しいことがなけりや人は前に進めなくなりますよね。ゴルフは楽しいスポーツですから。

幸いにして被災しなかった私たちは、正しい見識を持ち、これからも被災された方々の力にならなければと思います。

